

# "SMILE" OHNO

## News Letter

ニュースレター

ホスピコおのの  
"ふれあい通信"

スマイル おおの

2009 秋号

よろしく  
お願い  
します。



### 新任医師紹介

リハビリテーション科  
部長林 俊一  
(はやし しゅんいち)

医学博士

日本整形外科学会専門医

日本整形外科学会

リウマチ医・スポーツ医

日本整形外科学会

脊椎脊髄病認定医

日本リハビリテーション

医学会認定医

日本リウマチ学会専門医

日本医師会認定健康スポーツ医

日本医師会認定産業医

義肢装具等判定医



平成21年4月から大野記念病院整形外科に勤務することになり、8月より前任の瀬本喜啓先生の後、リハビリテーション科部長に就任しました。大阪市立大学医学部整形外科に入局、主に脊椎外科関係の研究をしてきました。その後、大阪市立総合医療センターはじめ、市民病院、身体障害者リハビリテーションセン

ター等に勤務。当初よりリハビリテーションに興味を持って取り組んできました。リハビリテーションの治療はチームアプローチと言われ、その治療目標は人間に対するあらゆる機能向上にあります。これらの各種機能を高めるのに、院内の各専門職種の皆さん協力が必要であります。今後、院内のリハビリチームの意識改革を進め、チーム医療が順調に浸透するように努力し、地域の患者様のリハビリテーションと生活の質(QOL)を高めることを目指したいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

整形外科  
医長西田 俊晴  
(にしだ としはる)

医学博士

日本整形外科学会専門医

日本整形外科学会認定

脊椎脊髄病専門医

日本整形外科学会認定

リウマチ専門医

日本整形外科学会認定

運動器リハビリテーション専門医

臨床研修指導医



皆様はじめまして、西田 俊晴と申します。生まれは京都で、京都で小中高時代をすごしましたが、大学になり福岡県にある久留米大学にはいり、そのまま大学の整形外科の医局に入局し種々の病院をまわり骨折や人工関節や脊椎を学び、この度、平成21年8月より大野記念病院整形外科に勤務することとなりました。京都にもどってくるのは23年ぶりです。京都の街はあいかわらずむし暑く、あまり昔と変わらないように思えました。大阪の街へはあまりいったことがありませんでしたので、どこがどこかわからなく、最初なんばの駅から30分ぐらいかけ病院につきました。まだ家と病院との往復でなかなか街並み探検という風にはいきませんが、徐々にいいところをみつけていければと思っています。関西で診療するのは初めてですが、通勤と病院と患者様に早く少しずつなれ、患者様に貢献できるようがんばりたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

## ACTION OHNO

### 亜急性期病床を設けました。

#### 亜急性期病床について

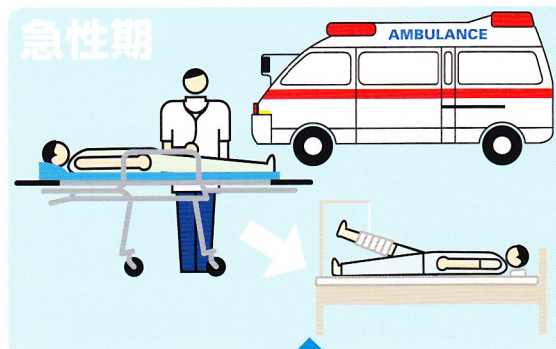
亜急性期病床(現在24床)は、急性期の治療が終わった患者様に対し、主治医、看護師及びその他のスタッフが在宅等への復帰支援をサポートする病床です。

一般病床  
との違い

一般病床は急性期の治療のため早期退院を目指しています。亜急性病床での入室期間は在宅復帰又は介護施設への転院を目的とした病室であるため、最長で90日間となっております。

ご相談・お問い合わせ

詳しくは、医事課、病棟看護師に  
お問い合わせください。



亜急性期

自宅



## 地域医療連携パスについて

近年、効率的な医療の提供のために、それぞれの施設が担う機能（急性期、亜急性期、回復期、慢性期、介護、在宅等）に応じて、地域全体で医療を提供する方向性が定まってきました。最近ではこのことに加えて、それぞれの施設が有する得意な治療分野に応じて良質な医療を提供するために、疾病別に医療連携体制を構築し、地域で疾病管理を実践する医療連携が重

要になってきました。そのため、患者様の治療のために達成しなければならない目標を患者様と医療機関双方が共有し、良質な医療が切れ目なく提供されるためのツールが必要とされるようになりました。その具体的なツールとなるのが地域医療連携パスと呼ばれるものです。

### 地域医療連携パスとは？

診療所の医師と大野記念病院の医師が、1人の患者様の治療経過を共有できる「治療計画表」の事です。病状が落ち着いている時には、自宅近くの診療所（かかりつけ医）が診察を行い、専門的な治療や定期的な検査が必要になった場合は、中核病院に受診する体制です。その際は、かかりつけ医から日頃の診療状況等、詳しい内容が当院へ連絡されます。パスを利用し、病院と診療所が協力して患者さまの健康を守ります。

### 当院の地域医療連携パス

- 慢性腎臓病地域医療連携パス
- 肝疾患地域医療連携パス
  - 慢性肝疾患医療連携パス
  - 肝硬変地域医療連携パス
  - C型慢性肝炎IFN治療地域医療連携パス

## 第4回開放型病院登録医総会が開催されました。

当院では、病院常勤医師との交流を図り、症例検討や学術研修等を行うため年1回登録医総会および医療連携講演会を開催しており、今回で4回目の開催になります。 平成29年7月4日（土）スイスホテル南海大阪

### 開放型病院と登録医について

開放型病院とは、地域医師会との合意に基づき、病診連携をより深く医療ネットワークづくりをすすめることを目的としています。機能開放の一環として、病床の一部を開放型病床として診療所のかかりつけ医に開放することで、入院後も引き続き患者様を訪問し、当院の医師と共同で診療・治療にあたることができます。開放型病院になるためには診療所などの医師に登録医となっていたかなければなりません。これが登録医制度です。



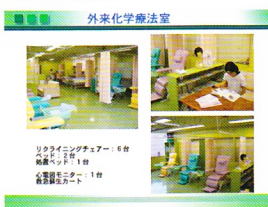
大阪市西区医師会  
会長 天野先生



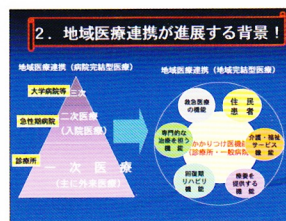
岡村院長



大野理事長



外来化学療法室



### 医療連携講演会

#### 「緩和ケアと地域在宅連携」

川崎医科大学  
臨床腫瘍科 教授  
山口佳之 先生

## ICT活動報告 発熱外来

### 皆さんICTという言葉をご存知ですか？

ICTとは「Infection Control Team」の略語で、「感染制御チーム」と訳されます。活動の目的は、①院内における感染の流行を未然に防ぐこと、②院内において流行してしまった感染を迅速に鎮静化することの大きく2つに分けることができます。病院全体が丸となって感染制御に取り組むには、情報の共有化や対策の統一化などが必要となるため、医師、看護師、薬剤師、検査技師などによるチームを結成し、それぞれの専門知識を発揮しながら活動しています。 新型インフ

ルエンザに対しても6月に発熱外来を設置し、開設のための準備や運用手順の構築などをICTが中心となって行いまし

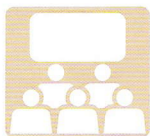
た。その後も、変化してゆく状況に応じて日々対応しています。ICTは、患者様が安心して医療を受けられる環境造りの一つとして、医療スタッフ全員が医療の推進に専念できるように感染制御に努めていきます。一方で、インフルエンザ対策には各自の手洗い、うがい、咳エチケットなどの基本的習慣も不可欠です。ICTはこのような感染対策についても啓蒙していますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。





## ふれあい健康講座

地域の皆様に向けた健康講座で予防医療を推進しております。お気軽にご参加ください。



第21回 平成21年7月16日開催

夏バテを防ごう!

一食事でできること一

栄養科科长  
田村智子

医療制度について

一病院へ診察に行くと・・・  
いくらかかるの?一

医療情報課 田中秀明



お気軽にご参加ください。

今回は、11月12日(木) 開催予定

腰痛体操

一腰痛のない日常生活のために一

講師 リハビリテーション科  
理学療法士 藤原良太

一食事で

風邪・インフルエンザ予防!一

講師 田村栄養科科长

●なお、参加へのお申し込みは不要です。  
当日、直接会場へお越しください。

## 医療情報課を開設しました。

平成21年4月、より速やかな業務遂行のために医療情報課を開設しました。医療情報課には、診療秘書室・診療情報管理室・システム管理室があります。

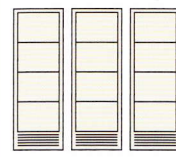


診療情報課

診療秘書室



システム管理室



診療情報管理室



【診療情報管理室】診療録を管理し、その内容をさまざまな情報として提供していく業務が診療情報管理室の基本業務です。

- 統計業務(疾病分類統計[年報]、臨床指標を作成など。)
- 情報管理(量的点検、診療情報管理システムへの入力)、退院後の入院診療録製本
- コーディング(国際疾病分類ICD-10、処置手術分類ICD-9-CM)
- 入院診療録院内貸出管理・診療情報開示に関する業務
- 診療情報管理委員会

【システム管理室】

電子カルテの保守運用業務が主業務です。

- インフラの整備・管理を行っています。
- 日々の電子カルテ運用の対応。

【診療秘書室】

医師の事務作業補助が主業務です。

- 各外来で電子カルテに伴う入力補助
- 予約入力、検査オーダ代理入力
- 書類作成補助。

## たべものあれこれ 第2話

栄養科

田村科長

今回は魚介類です!!

栄養科からのお便りは「食べ物あれこれ」として、

私たちが日常食べている食材を紹介していきたいと思います。

今回は「お魚」についてお話しします。食生活の欧米化や調理のわずらわしさ、匂い、骨があるからと嫌いとお魚を食べることが少なくなってきました。しかし、魚介類には病気の予防や健康増進に有効な成分が多いのです。

魚介類に含まれる成分

たんぱく質

肉類、卵類に負けないぐらい良質のたんぱく質が含まれています。魚類は肉類に比べて脂肪が少ないので、同じ量のたんぱく質を摂るのにエネルギー量が低く抑えられます。

カルシウム

カルシウムが多く含まれています。骨ごと食べるめざしやチリメンジャコなどは理想的なカルシウム給源食品です。ただし、塩分が多いので摂りすぎないようにしましょう。

亜鉛

イワシ・サバ・アジ・牡蠣に豊富に含まれ、摂取不足になると「食物の味が感じられない」味覚障害や、生殖・免疫機能の低下、成長障害、皮膚障害(床ずれ)などの症状が起こるといわれています。

鉄分

赤身の濃い魚や血合いの多いカツオ、イワシ、サンマには鉄分が多く含まれています。内蔵まで食べることのできる小魚、カキ、アサリなどの貝類も鉄分が豊富に含まれています。

ビタミン類

ビタミン類ではウナギ・アナゴ・ホタルイカなどにビタミンAが、脂肪分の多い魚類にビタミンEが多く含まれています。また、ビタミンB1、B2、B6、B12、Dも含まれています。

タウリン

イカやタコ、エビ、貝類にはコレステロールを下げたり、心臓病や脳卒中の予防に役立つタウリンが多く含まれています。また、魚の血合い肉にも多く含まれています。

魚類が優れているのは、EPA・DHAが含まれているからです。

とくに青魚には心筋梗塞や脳梗塞などの予防になるEPA(エイコサペンタエン酸)、“頭の働きを良くする”といわれているDHA(ドコサヘキサエン酸)というn-3系多価不飽和脂肪酸が多く含まれています。EPA、DHAを効率よく摂取するには、生のまま、つまり、お刺身がよいでしょう。加熱調理では溶け出した脂分をそのまま食べるケチャップ煮込みや

グラタン、煮魚の煮汁で野菜を煮る、フライパンで焼き、その脂(アブラ)で野菜を炒める、ホイル焼きにして脂分を野菜に吸収させるなどの工夫をしましょう。

魚類は料理方法によってエネルギーや塩分摂取量を減らすことができ、魚類を食べることは健康長寿の秘訣であるといえるでしょう。



医療法人  
寿楽会

# 大野クリニック

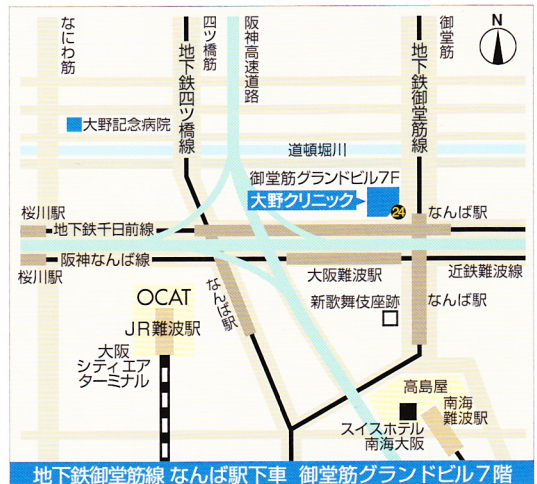
リラックスしながら健康チェック。  
ファーストクラスのおもてなしでお持ちしております。

私たちは、1989年(平成元年)10月1日に人間ドック専門機関としてスタート、2005年(平成17年)5月には現在の所在地に拡充・移転しました。平成20年度は27,600名の方に受診していただき、ご愛顧いただいております。

日頃健康に自信のある方でも年に一度は身体のメディカル・チェックを行ってみたいはいかがでしょうか。リラックスできる空間のなかで、充実した健診を受けていただけるように私たちは心がけ、みなさまをおむかえしております。



〒542-0076  
大阪市中央区難波2-2-3  
御堂筋グランドビル7F  
Tel.06-6645-7780  
Fax.06-6645-7787



地下鉄御堂筋線 なんば駅下車 御堂筋グランドビル7階  
地下鉄 御堂筋線 なんば駅…徒歩1分 近鉄 阪神なんば線 大阪難波駅…徒歩3分  
千日前線 なんば駅…徒歩2分 南海 本線・高野線 難波駅…徒歩5分  
四ツ橋線 なんば駅…徒歩5分 JR 大和路線 難波駅…徒歩8分

[http://www.ohno.or.jp/ohno\\_clinic/index.htm](http://www.ohno.or.jp/ohno_clinic/index.htm)

## 診療科目

- 内 科 ●総合内科 ●腎・高血圧内科
- 消化器内科(胃・腸・肝) ●糖尿病クリニック
- リウマチ・膠原病クリニック ●禁煙外来
- 睡眠時無呼吸症候群クリニック
- 外 科 ●整形外科 ●泌尿器科 ●脳神経外科
- リハビリテーション科 ●麻酔科 ●放射線科
- 腎臓病センター ●救急センター
- 消化器病センター

## 受付時間

[月・水・金] 午前9時～11時30分 午後1時～4時  
[火・木・土] 午前9時～11時30分 午後 休診  
●日曜・祝日は休診日です。

**救急センター** 24時間体制で診察しております。

## ふれあい 交流センター

"SMILE"  
OHNO

## お気軽にお立ち寄りください!

“スマイル おおの”の発行や“ふれあい健康講座・教室”の実施など、地域の皆様や医療関係者様との交流を積極的に行うために設置されました。

## 地域連携室

直通電話  
**06-6531-0819**

患者様受け入れの窓口。

地域の診療機関から依頼を受けて、院内の各診療科へ連絡。  
スムーズな診療を実現します。

## 医療福祉相談室

1階正面入口左手

医療・福祉に関する  
いろいろなご相談をお受けします。

MSW(メディカル・ソーシャルワーカー)が医療・福祉に関するあらゆるご相談をお受けいたします。お気軽にご相談ください。

■受付時間/午前9時～午後5時 ●土曜日午後、日・祝日及び年末年始の休診日を除く

## HOSPICO OHNOネットワーク

人間ドック  
医療法人寿楽会 **大野クリニック**  
〒542-0076 大阪市中央区難波2丁目2-3  
御堂筋グランドビル7F  
Tel.06-6645-7780 Fax.06-6645-7787

人工透析  
医療法人寿楽会 **寿楽会クリニック**  
〒543-0052 大阪市天王寺区大田4丁目1-11  
Tel.06-6779-1226 Fax.06-6774-2702

産業医学予防健診センター  
医療法人寿楽会 **m・oクリニック**  
〒550-0015 大阪市西区南堀江1丁目18-21  
m・oビル  
Tel.06-6533-6760 Fax.06-6533-3395

介護老人保健施設  
医療法人寿楽会 **箕面グリーンビル**  
〒562-0022 箕面市栗生間谷東1丁目33-25  
Tel.0727-27-3475 Fax.0727-27-3476



医療法人 寿楽会

# 大野記念病院

〒550-0015 大阪市西区南堀江1丁目26-10  
Tel.06-6531-1815(代) Fax.06-6536-6390  
<http://www.ohno.or.jp>

